

●市役所代表電話
☎0422-45-1151
交換手に各課の内線番号をお伝えください。

●困りごとの相談は **市民相談専用電話**
☎0422-44-6600

●あなたのご意見を **市民の声専用FAX**
FAX 0422-48-2810

●子どもを見守る **安全安心メールの登録**
✉maam@req.jp (空メールを送信)

●いつでも無料で **防災無線の内容確認**
☎0120-119-921 (フリーダイヤル)

【みる・みる・三鷹】J:COMチャンネル武蔵野・三鷹(地デジ11チャンネル)
第516号(1月21日～2月3日)
環境設備設置への市の助成制度について／
太宰治文学サロン企画展「太宰と芙美子」
放送時間／月～日曜日 9:00 12:30 20:00 23:30
※同番組は無料動画共有サイト「YouTube」でも配信しています。

むさしのFM 78.2MHz
「おはよう! 三鷹市です」放送時間／月～金曜日 10:20～10:25
「三鷹くちこみデフォーン」放送時間／木曜日 9:45～9:55

人口と世帯 平成30年1月1日現在 ()内は前月との増減
住民登録者数: 186,375人(13人減△) 男: 91,357人(6人増△) / 女: 95,018人(19人減△)
世帯: 92,951世帯(54世帯減△)



2月11日(祝)は星と森と絵本の家へ

絵本作家 久住昌之さんの 特別おはなし会

所 同施設 ☎39-3401

人気漫画『孤独のグルメ』の原作者で絵本作家、音楽家としても活躍中の久住昌之さんが、絵本『大根はエライ』の出版を記念して、特別おはなし会を開催します。当日はミニライブも予定しており、ピアノ奏者で歌手の加藤千晶さん、ギタリストの鳥羽修さんと一緒に、新曲『大根はエライ』を披露いただきます。

日 2月11日(祝)午後1時～2時 人 50人程度

申 当日会場へ(先着制)



久住昌之さん



加藤千晶さん



◆久住昌之(くすみ・まさゆき)さんプロフィール

昭和33(1958)年、三鷹市生まれ。市内在住。漫画原作者、漫画家、絵本作家、エッセイストなど多方面で活躍。代表作『孤独のグルメ』(谷口ジロー作画/扶桑社)は、テレビドラマとしてシリーズ化もされている。平成15(2003)年に月刊『たぐさんのふしぎ』(福音館書店)で発行された『大根はエライ』が、1月に単行本として出版。



神沢利子さんの おはなし会



所 同施設 ☎43-9151

同館で2月4日(日)まで開催中の寄贈記念特別展「神沢利子さんのおくりもの」に関連して、市内在住の児童文学作家・神沢利子さん(写真)ご本人による、おはなし会を開催します。

日 1月25日(休)午後4時～4時30分(3時50分開場)

人 50人

申 当日会場へ(小学生以下のお子さんを優先して先着制)



『くまの子うふう』
神沢利子・作
井上洋介・絵
ポプラ社

「天体」「宇宙」がテーマの 絵本作品を募集します

問 星と森と絵本の家 ☎39-3401

同施設の回廊ギャラリーを飾る絵本の原画を公募し、特に優れた作品は絵本として出版します。

◆作品規格 11見開き、または15見開きの絵本。
作品サイズは、展示可能スペース(長さ8m、5mのL字の回廊)内に収まり、絵本になることを想定したもの。テキストは原画に書き込まず、トレーシングペーパーなどを書いてコピーに貼るなどしてください。ジャンルは不問(未発表作品に限る)。

◆展示期間 9月～平成31年6月のうち1～2カ月程度

◆賞 最優秀賞1作、優秀賞2作、副賞として原画個展

◆応募方法 5月7日(月)～21日(月)(消印有効)に原画のカラーコピー(絵本の形に仕立てたもの)と応募用紙(市ホームページから入手)を「〒181-0015大沢2-21-3国立天文台内三鷹市星と森と絵本の家」へ
※返却希望者は切手を貼った返信用封筒を同封してください。



回廊ギャラリーでの展示の様子



憲法と政治 一個人の尊厳を 擁護するために

手話

問 企画経営課 ☎内線2115

市では平和・人権・自治などの分野で、日常生活の中の身近な課題や話題となっている問題などに焦点を当てた講演会『市民憲法講座』を毎年開催しています。私たちの生活の基盤となっている憲法を「暮らしに生かす」ために、一緒に学んでみませんか。

主 市、憲法を記念する三鷹市民の会

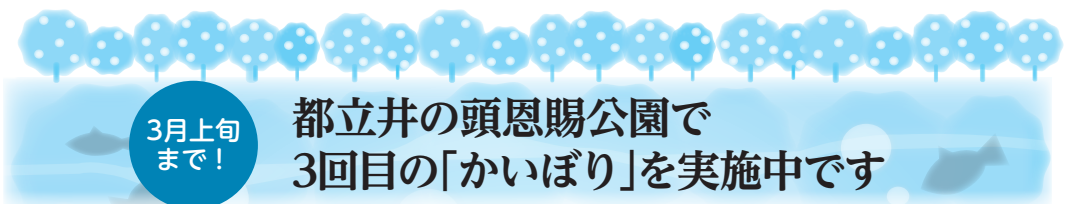
日 2月3日(土)午前10時30分～午後0時30分(10時10分開場)

人 100人

所 三鷹駅前コミュニティセンター

講 上智大学国際教養学部長の中野晃一さん(写真)

申 当日会場へ(先着制)



都立井の頭恩賜公園で 3回目の「かいぼり」を実施中です

問 緑と公園課 ☎内線2833

水質改善や生態系の回復を目的に、池の水を抜いて池底を乾かす「かいぼり」。同公園では、平成26(2014)年から2年ごとに実施し、池の透明度の向上や在来生物の復活など明るい話題を振りまいてきました。昨年12月26日から水を抜き始めた井の頭池では、1月13・14日に魚捕りイベントが行われ、約100人以上の市民ボランティアによる「おさかなレスキュー隊」が3,348匹の魚類を捕獲しました(写真)。3月上旬までの池干し期間中、在来種はいけすで保護し、水を戻した後に放流します。



市ホームページで「かいぼり」の最新情報を発信しています

かいぼりの様子や井の頭公園の魅力などをお伝えする「2018年 井の頭池かいぼり観察日記」を公開しています。トップページ右上のバナー画像(右図)からご覧ください。

